

未来の世界遺産が見えてくる!? 発掘の現場

世界文化遺産登録に決定した『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群の構成資産、新原・奴山古墳群も、発掘から物語が始まりました。はてさて今月は、どのような物語が発掘現場から見えてくるのでしょうか。

古墳に供えられた大甕

新原・奴山1号墳から出土した須恵器の大甕は、高さが96cmもあり、人が中に入れるほどの大きさです。この大甕は底に穴が開けられています。大甕を古墳に供えるときは、その穴に、地面に立てた石を差し込んで固定していたようです。

また、こうした大きな須恵器の甕は、水を入れる目的以外に、お酒造りに使われたという説があります。日本書紀巻第三には、神武天皇が「御神酒甕」でお酒を造って祭祀を行ったという記述もあります。もしかすると、古代宗像氏も沖ノ島祭祀を行うときに、このような大甕でお酒を造っていたのかもしれない。



▲大人が中に入れるほど大きな甕です

この大甕は、カメラステージ歴史資料館で見ることができますので、ぜひご覧になってみてください。

問い合わせ 市文化財課 ☎62・5093

相談事例 迷ったら一人で悩まず相談を! 消費生活相談

このコーナーでは、悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 訪問買い取り業者との契約は慎重に

「不用品があれば買い取る」と電話があったので、来訪してもらいました。古い洋服などを出しましたが、少し見ただけで「貴金属はないか」としつこく聞いてきました。仕方なく金のネックレスを出しました。強引に買い取りされてしまったので、買い戻したいです。

アドバイス 訪問買い取りはクーリングオフできます

事業者が前もって電話で連絡していた場合でも、消費者が事前に承諾した対象以外の物品について、事業者は売却を突然求めることはできません。当初と違う物品の売却を突然求められたときは、きちんと断りましょう。法律に定められた書面を受け取った日を含めて8日間はクーリングオフできます。8日間は物品を引き渡さないこともできるので、渡さないこともトラブルを防ぐ一つの方法です。
※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00~16:00)は市消費生活相談窓口 ☎43・8106で相談を受け付けています。
※県消費生活センター ☎092・632・0999でも、随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014

めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。

楽しい会議の作り方

市では、性別に関わらず、誰もがあらゆる場面で、個性と能力を発揮しながら輝けるまちを目指しています。その一環として、地域で活躍する人材を育成することを目的に、9月23日、男女共同参画人財育成セミナーを開催しました。今回は、楽しい会議を運営する技術、ファシリテーションをテーマに行いました。講師には、九州大学大学院客員准教授で日本ファシリテーション協会に所属する加留部貴行さんをお招きしました。



▲明るくはつらつとした語り口で語りかける加留部さん

「ファシリテーターは、進め方は誘導するが、中身を誘導しないことが大事」と話す加留部さん。会議を進めるポイントとして「一人でやらないう」「二人でさせない」「三人にさせない」という3つのことを挙げていました。ファシリテーターには、会場全体に目を配り、参加者同士の対話が活発に行われているかどうかを常にチェックして進行することが求められます。また、会議の中で誰かが発言していれば良いというわけではなく、まじめに、参加者全員の話す量と聴く量が同じくらいになることが理想です。そのためのポイントを、一つ一つ丁寧に

加留部さんが説明しました。説明を聞いた後、各グループで実際にファシリテーションを体験しました。提示された課題について、メンバーが出した意見をホワイトボードにまとめる作業を順番に担当しました。参加者は、加留部さんの説明を互いに確認し合いながら、とても楽しそうに取り組んでいました。セミナー終了後、参加者からは「ファシリテーターについて、もっともっと勉強したい」と思ったり、「や」「これまでの会議のやり方を見直して、今日学んだことを取り入れたい」などの感想が聞かれました。また、「女性の参加者が多かった」と、男性も参加してほしい」との感想もありました。

市男女共同参画推進室が実施する講座などについては、できるだけ女性も男性も参加できるように企画しています。男女共同参画は、女性だけに向けた取り組みではありません。ぜひ、男性にもこういった講座などに足を運んでいただけたらと思います。

問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

今月のイチオシ

図書館では一押しの本を集め、ロビーに特集コーナーを作っています。

特集テーマ
年末年始

平成29年も今月で終わりです。一年を締めくくり、新たな年を迎える準備に役立つ本を展示します。12月27日(水)までの展示です。

小学生向け

「ハーブいっぱいのおクリスマス」 あんびるやすこ作・絵／ポプラ社
ハーブの薬屋さんを営むジャレットと一緒に、ハーブを使ったクリスマスを楽しんでみませんか。イラストや写真で分かりやすく教えます。

「しめかざり」 森須磨子文・絵／福音館書店
来年のお正月は、自分で作ったしめ飾りで年神様をお迎えしませんか。飾る場所や地域で異なるさまざまなしめ飾りの形や作り方を紹介します。

DVD
「素晴らしき哉人生」 フランソワ・キャブラ監督／ジェームズ・ヌチュート出演
生きる希望を失ったジョージ。天使がやって来て、ジョージが生まれなかった場合の世界を見せます。クリスマスに見えなくなる不朽の名作です。

「忠臣蔵」 松田定次監督／片岡千恵蔵出演
赤穂浪士の討ち入りを豪華絢爛に描きます。中村錦之助や美空ひばりなど東映のオールスターが出演する、日本映画の黄金期を象徴する作品です。

図書館蔵書案内

運命の一冊

一冊の本が、ひよっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきませんか。

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000

一般書
「白洲家とときたり」 白洲信哉著／小学館
日本に古くからあるしきたりを、四季折々の写真とともに紹介します。白洲次郎と白洲正子を祖父母に持つ著者ならではのエピソードも満載です。

「13番目の贈りもの」 ジョアン・フィスト・スミス著／東洋出版
クリスマスを控えたある夜、夫が突然息を引き取り、残された妻と子どもたちは悲しみに暮れます。悲しみを癒す、本当にあった奇跡のお話です。

中学・高校生向け
「輝く夜」 百田尚樹著／講談社
年の瀬も迫ったクリスマスイブの夜。もの悲しい気持ちでいる5人の女性に起きた、小さな奇跡を描いた短編集です。

「サンタクロース物語」 ジョゼフ・A・マカラ著／原書房
赤い上着に白いひげでおなじみのサンタクロース。その起源やクリスマスへの聖者にまつわる伝承を、易しい言葉を使って物語で紹介しています。

きつてステキな本に出会える……はず